

長く働ける環境を

埼玉アス合材協

埼玉アスファルト合材協会（中原誠理事長）は、さいたま市のロイヤルパインズホテル浦和で2025年度通常総会を開き、25年度の事業計画と予算を了承した。

中原理事長は冒頭、「新年度に入り、休日の問題が大きなテーマになっている。日合協と東京のアスファルト合材協会が工場の連続閉所の取り組みを進めているが、埼玉も東京に近い工場が対象になっている。工場を計画的に閉所す



ることによって、働き手が長く働ける環境づくりに本腰を入れて取り組まなければならない」と述べた。

また、「顔の見える活動が大事だと思っている。時勢にあわせた活動を企画していく」として積極的な活動参加も呼び掛けた。

25年度は、県との連絡会を継続して開催し、現状や要望などを伝えて意見交換する。技術見学会・研修会・講習会なども積極的に開催する。

（5・13）

